



MG Collection

受け継がれるもの



明治学院チャペル(礼拝堂)のステンドグラス

一九六八年末、大学紛争が起こった。

学生の要求を受け入れない大学の不誠実な対応を、キリスト教に基づく建学の精神に反すると、

怒った学生は、明治学院のキリスト教は

形骸化したとしてチャペルを封鎖し、

石を投げてチャペルの窓ガラスを割った。

大学はすぐにガラスを取り寄せた。

注文した色とは違ったが、それで割れた個所を

補修した。その後、二四年間、

色の違うガラスの入り混じった窓のチャペルで

礼拝が行われた。

一九九三年、演奏中のオルガニストの

園部順夫先生がこのバラバラに入っているガラスを

十字架状に並び変えられることに気付いた。

当時、宗教部長を務めていた私はこれを聞き

福田歓一学長に協力を仰ぎ、

十字架のステンドグラスが誕生した。

この十字架は、

明治学院の建学の精神の再興を

願った学生の叫びから生まれたと言えよう。

名誉教授 橋本茂